

NetCOBOL

ブロードバンド・インターネット時代のCOBOL開発環境

2003年6月
富士通株式会社

NetCOBOLシリーズの特長

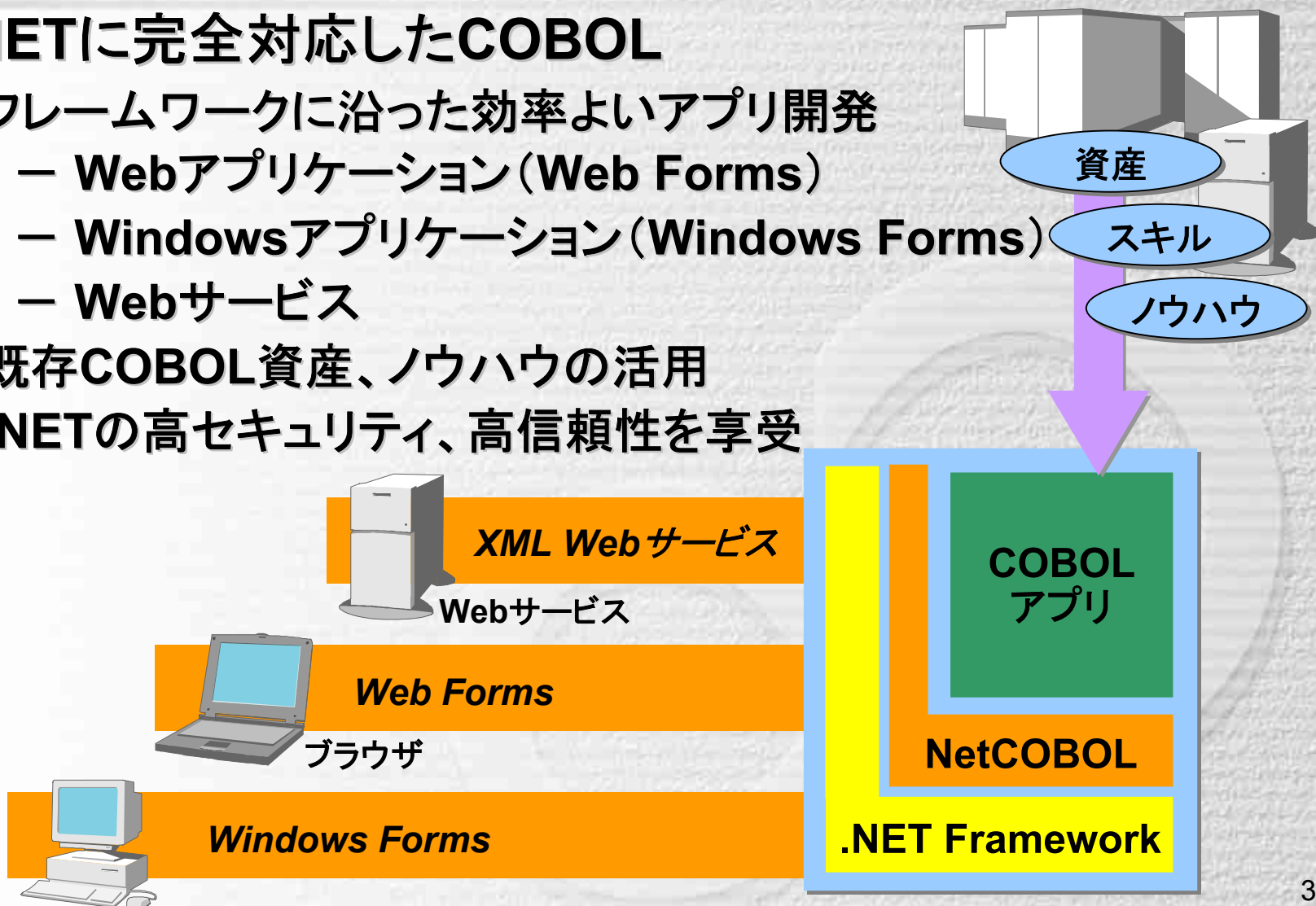
- ◆ 多様な環境に適応したアプリケーション構築
 - .NET、Windows、Solaris、Linuxをサポート
 - 各種Webサーバの利用: ISAPI、NSAPI、拡張CGIなど
 - 分散環境での利用: Webサービス、CORBA
 - 従来開発手法(READ/WRITEの画面制御*1)によるWeb化
- ◆ 最新機能との柔軟な組み合わせ
 - XMLを利用したデータ連携・業務連携
 - Java、VB .NET*2、C# .NET*3と相互連携した業務構築
- ◆ きめ細かなビジネス帳票の容易な設計／COBOL
インターフェイスでの帳票出力をサポート
- ◆ 新規格COBOL2002の主要機能をサポート

* 1: 表示ファイル機構、* 2: Visual Basic .NET、* 3: Visual C# .NET

NetCOBOL for .NET

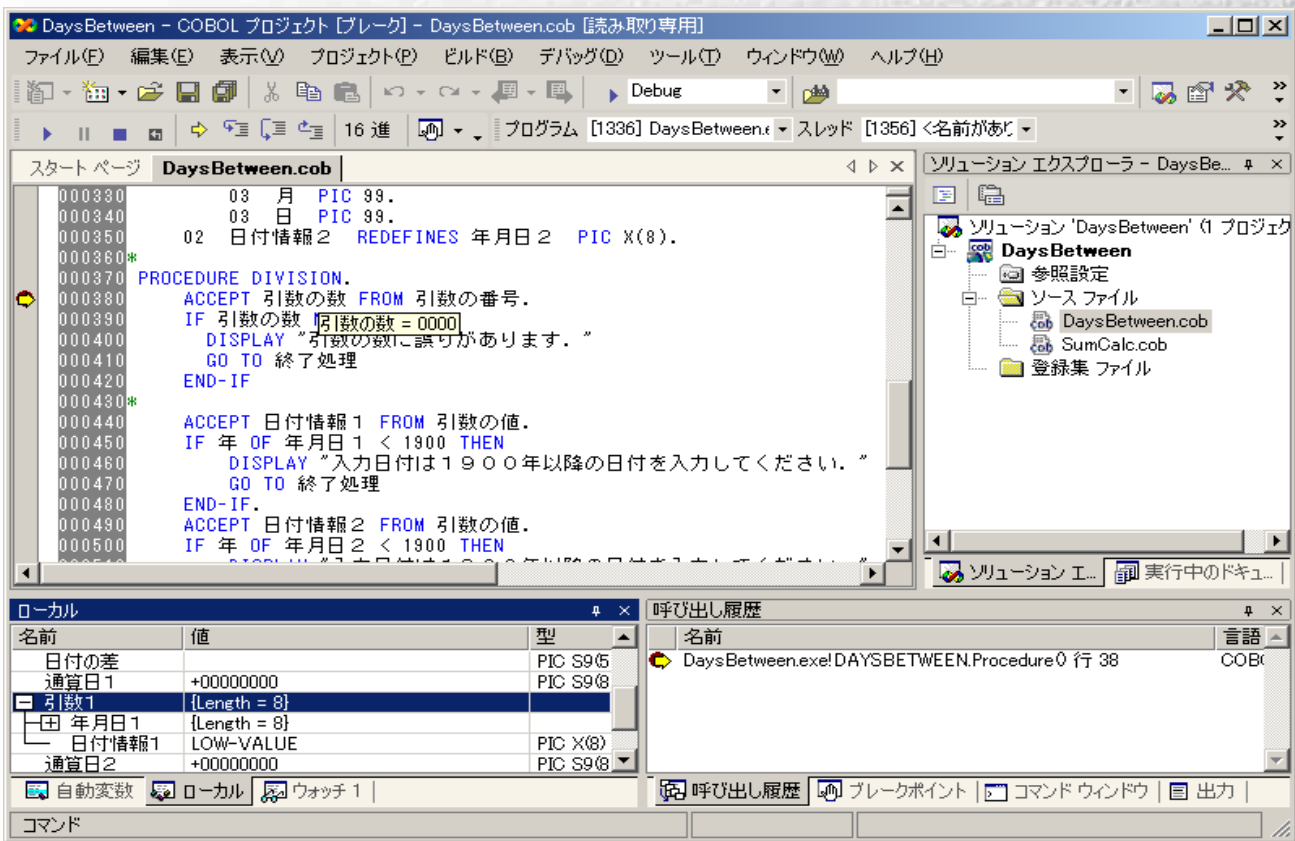
◆ .NETに完全対応したCOBOL

- フレームワークに沿った効率よいアプリ開発
 - Webアプリケーション(Web Forms)
 - Windowsアプリケーション(Windows Forms)
 - Webサービス
- 既存COBOL資産、ノウハウの活用
- .NETの高セキュリティ、高信頼性を享受

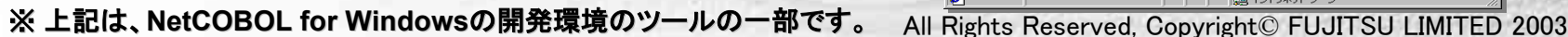


NetCOBOL for .NET

- ◆ “Visual Studio .NET”を標準装備
 - ・ 高機能・高生産性 .NET開発環境
 - ・ Visual Basic .NET, Visual C# .NETとのシームレスな連携

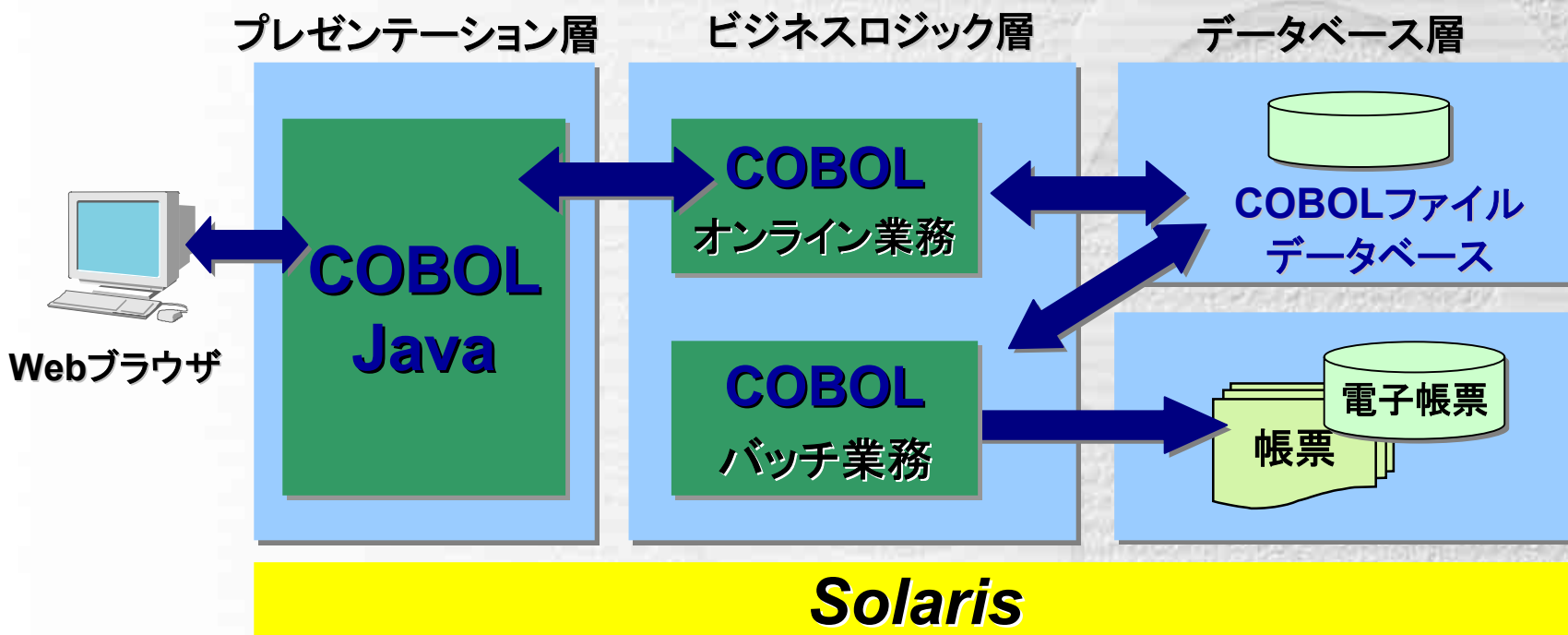


- ◆ 各種支援ツールが支えるWindows開発環境
- ◆ Windows、Solaris、Linuxのマルチターゲット開発環境



NetCOBOL Solaris版

- ◆ 高性能／高信頼性、拡張性に優れた基幹システム構築を実現
 - Webサーバ連携、マルチスレッド、大量印刷、電子帳票などミッションクリティカルな基幹システム構築が可能
 - Unicodeサポートにより、システム間の円滑な連携を実現
 - Java、Cとの連携で、COBOL資産価値を増大



NetCOBOL再構築サービス

顧客の抱える課題

- ・ 耐用限界、性能問題からオープン化
→ 開発期間、開発コスト大
- ・ 先進技術活用によりシステム再構築
→ 稼働プラットフォームでは不十分

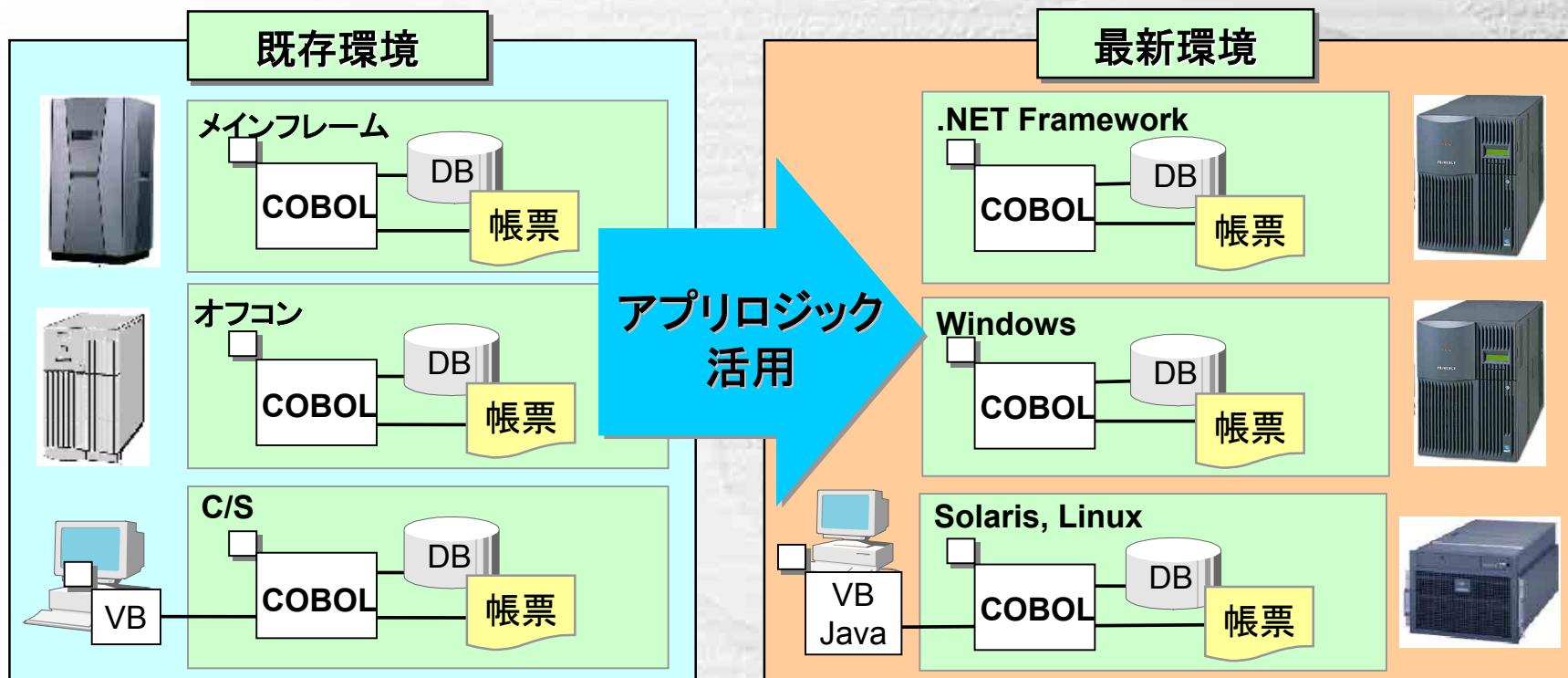
解決方法

- ・ 専門スタッフが支援
→ 短期にオープン移行を実現
- ・ 既存資産の有効活用
→ 短期・低コスト・高品質を実現

プロト移行サービス

資産移行サービス

Q/A支援、オンサイトQ/A支援サービス



Net BOL

お問合せ：<http://software.fujitsu.com/jp/cobol/>

- ※ Microsoft、Windows、Visual Studio、Visual Basic .NET、Visual C# .NETおよび.NETロゴは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ※ 本資料中のSolaris(TM) Operating Environmentは Solarisと表記しております。
- ※ Sun、Sun Microsystems、Sunロゴ、Solaris およびすべてのSolarisに関連する商標及びロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- ※ JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- ※ Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- ※ 本資料中の社名、商品名はすべて各社の商標または登録商標です。
- ※ 本資料に掲載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示(TM, R)を付記していません。